Dell™ Latitude™ 2110 サービスマニュアル

メモ、注意、警告

メモ: コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。

注意:手順に従わない場合は、ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性があることを示しています。

警告:物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

Dell n シリーズコンピュータをお買い上げいただいた場合は、このマニュアルに記載されている Microsoft Windows オペレーティングシステムについての記述は適用されません。

2010 年 6 月 Rev. A00

目次に戻る

バッテリー

Dell™ Latitude™ 2110 サービスマニュアル

警告:コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ(www.dell.com/regulatory_compliance)をご覧ください。

バッテリーの取り外し

メモ: 以下の図を表示するには、**Adobe.com** で Adobe Flash Player をインストールする必要があります。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. バッテリーリリースラッチをロック解除位置にスライドします。
3. バッテリーをスライドさせて、コンピュータから取り外します。

バッテリーの取り付け

バッテリーを取り付けるには、上記の手順を逆の順序で行います。

目次に戻る

目次に戻る

キーボード

Dell™ Latitude™ 2110 サービスマニュアル

警告：コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）をご覧ください。

キーボードの取り外し

メモ：以下の図を表示するには、**Adobe.com** で Adobe Flash Player をインストールする必要があります。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. バッテリーを取り外します。
3. キーボードを固定しているネジを外します。
4. ディスプレイを開き、キーボードネジを取り外したネジソケットにマイナスドライバを差し込みます。
5. まずキーボードの左上角からキーボードを持ち上げ、キーボードをひっくり返します。
6. キーボードのデータケーブルクリップを開きます。
7. キーボードのデータケーブルを外して、コンピュータからキーボードを取り外します。

キーボードの取り付け

キーボードを取り付けるには、上記の手順を逆の順序で行います。

目次に戻る

目次に戻る

アクセスパネル

Dell™ Latitude™ 2110 サービスマニュアル

警告:コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ(www.dell.com/regulatory_compliance)をご覧ください。

アクセスパネルの取り外し

メモ: 以下の図を表示するには、**Adobe.com** で Adobe Flash Player をインストールする必要があります。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. キーボードを取り外します。
3. キーボードの下にあるアクセスパネルネジを外します。
4. コンピュータの底部にあるアクセスパネルネジを外します。
5. まずヒンジ付近からアクセスパネルを持ち上げて、アクセスパネルをコンピュータから取り外します。

アクセスパネルの取り付け

アクセスパネルを取り付けるには、上記の手順を逆の順序で行います。

目次に戻る

[目次に戻る]

メモリモジュール

Dell™ Latitude™ 2110 サービスマニュアル

警告：コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）をご覧ください。

メモリモジュールの取り外し

メモ： 以下の図を表示するには、**Adobe.com** で Adobe Flash Player をインストールする必要があります。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. キーボードを取り外します。
3. アクセスパネルを取り外します。
4. メモリモジュールから固定クリップを取り外します。

5. メモリモジュールをコンピュータから取り外します。

メモリモジュールの取り付け

メモリモジュールを取り付けるには、メモリモジュールをメモリスロットに斜めに挿入し、メモリモジュールを押し下げて、所定の位置にはめ込みます。

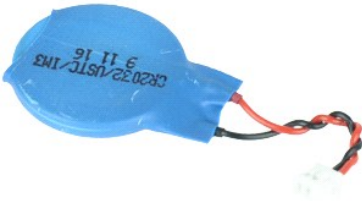
[目次に戻る]

目次に戻る

コイン型電池

Dell™ Latitude™ 2110 サービスマニュアル

警告：コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）をご覧ください。

コイン型電池の取り外し

メモ： 以下の図を表示するには、**Adobe.com** で Adobe Flash Player をインストールする必要があります。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. キーボードを取り外します。
3. アクセスパネルを取り外します。
4. コイン型電池ケーブルをシステム基板から取り外します。
5. コイン型電池を取り外します。

コイン型電池の取り付け

コイン型電池を取り付けるには、上記の手順を逆の順序で行います。

目次に戻る

目次に戻る

WLAN カード

Dell™ Latitude™ 2110 サービスマニュアル

警告:コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ(www.dell.com/regulatory_compliance)をご覧ください。

ワイヤレス LAN カードの取り外し

メモ: 以下の図を表示するには、**Adobe.com** で Adobe Flash Player をインストールする必要があります。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. キーボードを取り外します。
3. アクセスパネルを取り外します。
4. WLAN アンテナケーブルを WLAN カードから外します。
5. WLAN カードをシステム基板に固定しているネジを外します。
6. WLAN カードをコンピュータから取り外します。

WLAN カードの取り付け

WLAN カードを取り付けるには、上記の手順を逆の順序で行います。

目次に戻る

目次に戻る

WWAN カード

Dell™ Latitude™ 2110 サービスマニュアル

警告:コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ(www.dell.com/regulatory_compliance)をご覧ください。

WWAN カードの取り外し

メモ: 以下の図を表示するには、**Adobe.com** で Adobe Flash Player をインストールする必要があります。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. バッテリーを取り外します。
3. キーボードを取り外します。
4. アクセスパネルを取り外します。
5. WWAN アンテナケーブルを WWAN カードから外します。
6. WWAN カードをシステム基板に固定しているネジを外します。
7. コンピュータから WWAN カードを取り外します。

WWAN カードの取り付け

WWAN カードを取り付けるには、上記の手順を逆の順序で行います。

目次に戻る

目次に戻る

ハードドライブ / ハードドライブブラケット

Dell™ Latitude™ 2110 サービスマニュアル

警告:コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ(www.dell.com/regulatory_compliance)をご覧ください。

ハードドライブ / ハードドライブブラケットの取り外し

メモ: 以下の図を表示するには、**Adobe.com** で Adobe Flash Player をインストールする必要があります。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. バッテリーを取り外します。
3. キーボードを取り外します。
4. アクセスパネルを取り外します。
5. ハードドライブをシステム基板に固定しているネジを外します。
6. ハードドライブをコンピュータの側面方向に引き出して、システム基板から取り外します。
7. ハードドライブを持ち上げて、コンピュータから取り外します。
8. ハードドライブの両側にあるハードドライブブラケットネジを取り外します。
9. ハードドライブブラケットをハードドライブから取り外します。

ハードドライブ / ハードドライブブラケットの取り付け

ハードドライブ / ハードドライブブラケットを取り付けるには、上記の手順を逆の順序で行います。

目次に戻る

目次に戻る

ヒートシンク

Dell™ Latitude™ 2110 サービスマニュアル

警告:コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ(www.dell.com/regulatory_compliance)をご覧ください。

ヒートシンクの取り外し

メモ: 以下の図を表示するには、**Adobe.com** で Adobe Flash Player をインストールする必要があります。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. バッテリーを取り外します。
3. キーボードを取り外します。
4. アクセスパネルを取り外します。
5. スピーカーケーブルをシステム基板から取り外し、配線も外します。
6. ファン電源ケーブルをシステム基板から外します。
7. ヒートシンクの拘束ネジを緩めます。
8. ヒートシンクを持ち上げてコンピュータから取り外します。

ヒートシンクの取り付け

ヒートシンクを取り付けるには、上記の手順を逆の順序で行います。

目次に戻る

目次に戻る

DC 電源ケーブル

Dell™ Latitude™ 2110 サービスマニュアル

警告：コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）をご覧ください。

DC 電源ケーブルの取り外し

メモ: 以下の図を表示するには、**Adobe.com** で Adobe Flash Player をインストールする必要があります。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. バッテリーを取り外します。
3. キーボードを取り外します。
4. アクセスパネルを取り外します。
5. DC 電源ケーブルをシステム基板から外します。
6. DC 電源ケーブルコネクタをシステム基板に固定しているネジを取り外します。
7. DC 電源ケーブルを持ち上げて、コンピュータから取り外します。

DC 電源ケーブルの取り付け

DC 電源ケーブルを取り付けるには、上記の手順を逆の順序で行います。

目次に戻る

目次に戻る

ディスプレイアセンブリ

Dell™ Latitude™ 2110 サービスマニュアル

警告：コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）をご覧ください。

ディスプレイアセンブリの取り外し

メモ： 以下の図を表示するには、**Adobe.com** で Adobe Flash Player をインストールする必要があります。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. バッテリーを取り外します。
3. キーボードを取り外します。
4. アクセスパネルを取り外します。
5. スピーカーケーブルをシステム基板から取り外し、配線も外します。
6. アンテナケーブルを WLAN カードから取り外し、配線も外します。
7. ディスプレイデータケーブルをシステム基板から外します。
8. ディスプレイアセンブリを固定しているネジを外します。
9. ディスプレイアセンブリをコンピュータの底部方向にスライドさせて、取り外します。

ディスプレイアセンブリの取り付け

ディスプレイアセンブリを取り付けるには、上記の手順を逆の順序で行います。

目次に戻る

[目次に戻る]

ディスプレイベゼル

Dell™ Latitude™ 2110 サービスマニュアル

警告：コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）をご覧ください。

ディスプレイベゼルの取り外し

メモ： 以下の図を表示するには、**Adobe.com** で Adobe Flash Player をインストールする必要があります。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. バッテリーを取り外します。
3. キーボードを取り外します。
4. アクセスパネルを取り外します。
5. ディスプレイアセンブリを取り外します。
6. プラスチックスクライブを使用して、ディスプレイベゼルからゴム製ネジカバーを取り外します。
7. ディスプレイベゼルをディスプレイアセンブリに固定しているネジを外します。
8. ディスプレイベゼルの底部から順に、ディスプレイベゼルをディスプレイアセンブリから外して、ディスプレイベゼルを取り外します。

ディスプレイベゼルの取り付け

ディスプレイベゼルを取り付けるには、上記の手順を逆の順序で行います。

[目次に戻る]

目次に戻る

ディスプレイヒンジカバー

Dell™ Latitude™ 2110 サービスマニュアル

警告：コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）をご覧ください。

ディスプレイヒンジカバーの取り外し

メモ：以下の図を表示するには、**Adobe.com** で Adobe Flash Player をインストールする必要があります。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. バッテリーを取り外します。
3. キーボードを取り外します。
4. アクセスパネルを取り外します。
5. ディスプレイアセンブリを取り外します。
6. ディスプレイベゼルを取り外します。
7. ヒンジカバーをヒンジの外側に回して、取り外します。

ディスプレイヒンジカバーの取り付け

ディスプレイヒンジカバーを取り付ける場合は、上記の手順を逆の順序で行います。

目次に戻る

目次に戻る

カメラ

Dell™ Latitude™ 2110 サービスマニュアル

 警告：コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）をご覧ください。

カメラの取り外し

メモ： 以下の図を表示するには、**Adobe.com** で Adobe Flash Player をインストールする必要があります。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. バッテリーを取り外します。
3. キーボードを取り外します。
4. アクセスパネルを取り外します。
5. ディスプレイアセンブリを取り外します。
6. ディスプレイベゼルを取り外します。
7. ケーブルをカメラモジュールから外します。
8. カメラをディスプレイアセンブリに固定しているネジを外します。
9. カメラモジュールを持ち上げて、ディスプレイアセンブリから取り外します。

カメラの取り付け

カメラを取り付けるには、上記の手順を逆の順序で行います。

目次に戻る

目次に戻る

ディスプレイパネル / ブラケット

Dell™ Latitude™ 2110 サービスマニュアル

警告：コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）をご覧ください。

ディスプレイパネル / ブラケットの取り外し

メモ: 以下の図を表示するには、**Adobe.com** で Adobe Flash Player をインストールする必要があります。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. バッテリーを取り外します。
3. キーボードを取り外します。
4. アクセスパネルを取り外します。
5. ディスプレイアセンブリを取り外します。
6. ディスプレイベゼルを取り外します。
7. 固定クリップを開いて、ディスプレイアセンブリからディスプレイタッチスクリーンケーブルを取り外します。
8. ディスプレイパネルをディスプレイアセンブリに固定しているネジを外して、ディスプレイパネルを裏返します。
9. ディスプレイデータケーブルをディスプレイパネルから取り外します。
10. ディスプレイパネルをディスプレイアセンブリから取り外します。
11. ディスプレイブラケットを固定しているネジを外して、ディスプレイアセンブリからディスプレイブラケットを取り外します。

ディスプレイパネル / ブラケットの取り付け

ディスプレイパネル / アセンブリを取り付ける場合は、上記の手順を逆の順序で行います。

目次に戻る

目次に戻る

ディスプレイケーブル

Dell™ Latitude™ 2110 サービスマニュアル

警告：コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）をご覧ください。

ディスプレイケーブルの取り外し

メモ：以下の図を表示するには、**Adobe.com** で Adobe Flash Player をインストールする必要があります。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. バッテリーを取り外します。
3. キーボードを取り外します。
4. アクセスパネルを取り外します。
5. ディスプレイアセンブリを取り外します。
6. ディスプレイベゼルを取り外します。
7. ディスプレイパネルを取り外します。
8. カメラケーブルをディスプレイアセンブリから外します。
9. ディスプレイ LED ボードケーブルをディスプレイアセンブリから取り外します。
10. アースネジをディスプレイヒンジから取り外します。
11. ディスプレイケーブルをディスプレイアセンブリから取り外します。

ディスプレイケーブルの取り付け

ディスプレイケーブルを取り付ける場合は、上記の手順を逆に実行してください。

目次に戻る

目次に戻る

ディスプレイヒンジ

Dell™ Latitude™ 2110 サービスマニュアル

警告:コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ(www.dell.com/regulatory_compliance)をご覧ください。

ディスプレイヒンジの取り外し

メモ: 以下の図を表示するには、**Adobe.com** で Adobe Flash Player をインストールする必要があります。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. バッテリーを取り外します。
3. キーボードを取り外します。
4. アクセスパネルを取り外します。
5. ディスプレイアセンブリを取り外します。
6. ディスプレイベゼルを取り外します。
7. ディスプレイパネルを取り外します。
8. ディスプレイケーブル拘束ネジを緩めて、ディスプレイヒンジをディスプレイアセンブリに固定しているネジを外します。
9. ディスプレイヒンジを持ち上げ、ディスプレイアセンブリから取り外します。
10. 2 番目のディスプレイヒンジを固定しているネジを外します。
11. ディスプレイヒンジを持ち上げ、ディスプレイアセンブリから取り外します。

ディスプレイヒンジの取り付け

ディスプレイヒンジを取り付けるには、上記の手順を逆の順序で行います。

目次に戻る

目次に戻る

システム基板 / Bluetooth モジュール

Dell™ Latitude™ 2110 サービスマニュアル

警告:コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ(www.dell.com/regulatory_compliance)をご覧ください。

システム基板 / Bluetooth モジュールの取り外し

メモ: 以下の図を表示するには、**Adobe.com** で Adobe Flash Player をインストールする必要があります。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. バッテリーを取り外します。
3. キーボードを取り外します。
4. アクセスパネルを取り外します。
5. ハードドライブを取り外します。
6. WWAN カードを取り外します。
7. WLAN カードを取り外します。
8. ディスプレイアセンブリを取り外します。
9. ヒートシンクを取り外します。
10. タッチパッドケーブルクリップを開き、タッチパッドケーブルをシステム基板から取り外します。ボタン基板ケーブルクリップを開き、ボタン基板データケーブルをシステム基板から取り外します。
11. システム基板を所定の位置に固定しているネジを外します。
12. まず USB ポートが配置されている側から、システム基板を持ち上げて取り外します。
13. Bluetooth モジュールケーブルをシステム基板から外します。
14. Bluetooth モジュールをシステム基板に固定しているネジを外します。
15. Bluetooth モジュールをシステム基板から取り外します。

システム基板 / Bluetooth モジュールの取り付け

システム基板 / Bluetooth モジュールを取り付ける場合は、上記の手順を逆の順序で行います。

目次に戻る

目次に戻る

セットアップユーティリティ

Dell™ Latitude™ 2110 サービスマニュアル

概要

セットアップユーティリティは、次の用途に使用します。

- お使いのコンピュータにハードウェアの追加、変更、または取り外しを行った後のシステム設定情報の変更
- ユーザーパスワードなどのユーザー選択可能なオプションの設定または変更
- 現在のメモリ容量の確認や、取り付けられたハードディスクドライブの種類の設定

セットアップユーティリティを使用する前に、セットアップユーティリティ画面情報を後で参照できるようにメモしておくことをお勧めします。

注意： コンピュータに詳しい方以外は、このプログラムの設定を変更しないでください。設定を間違えるとコンピュータが正常に動作しなくなる可能性があります。

セットアップユーティリティの起動

1. コンピュータの電源を入れます（または再起動します）。
2. Dell ロゴが表示されたら、すぐに F2 を押します。

起動メニュー

起動メニューには、お使いのコンピュータで有効な起動デバイスが表示されます。起動メニューは以下の場合に使用します。

- コンピュータで診断を実行する
- セットアップユーティリティを起動する
- 起動順序を変更する（ただし、セットアップユーティリティ内の起動順序が永久に変更されることはない）

起動デバイスメニューにアクセスするには、次の手順を実行します。

1. コンピュータの電源を入れます（または再起動します）。
2. 青色の Dell ロゴが表示されたら、すぐに F12 を押します。

ナビゲーションキーストローク

次のキーストロークを使用してセットアップユーティリティ画面を切り替えます。

ナビゲーション	
動作	**キーストローク**
フィールドの展開と折りたたみ	Enter、左右の矢印キー
BIOS の終了	Esc、**Exit**（終了）ボタン
変更するフィールドの選択	Enter
フィールドの変更	必要な変更を行い、**Apply**（適用）をクリック
変更のキャンセル	Esc
デフォルトへのリセット	**Load Defaults**（デフォルトをロード）ボタン

セットアップユーティリティのメニューオプション

以下の表にセットアップユーティリティのメニューオプションを示します。

General（全般）	
オプション	**説明**
	このセクションには、お使いのコンピュータの主要なハードウェア機能が一覧表示されています。このセクションには、設定可能なオプションはありません。 - **System Information（システム情報）** 　○ BIOS Version（BIOS バージョン） 　○ Service Tag（サービスタグ） 　○ Asset Tag 　○ Ownership Tag（所有者タグ） - **Memory Information（メモリ情報）** 　○ Memory Installed（搭載メモリ） 　○ Memory Available（使用可能メモリ） 　○ Memory Speed（メモリ速度） 　○ Memory Channel Mode（メモリチャネルモード） 　○ Memory Technology（メモリテクノロジ）

System Information（システム情報）	○ DIMM A Size（DIMM A サイズ） ・ **Processor Information（プロセッサ情報）** ○ Processor Type（プロセッサタイプ） ○ Core Count（コア数） ○ Processor ID（プロセッサ ID） ○ Current Clock Speed（現在のクロックスピード） ・ **Device Information（デバイス情報）** ○ Primary Hard Drive（プライマリハードディスクドライブ） ○ Video Controller（ビデオコントローラ） ○ Video BIOS Version（ビデオ BIOS バージョン） ○ Video Memory（ビデオメモリ） ○ Panel Type（パネルタイプ） ○ Native Resolution（ネイティブ解像度） ○ Audio Controller（オーディオコントローラ） ○ Wi-Fi Device（Wi-Fi デバイス） ○ Cellular Device（携帯電話デバイス） ○ Bluetooth Device（Bluetooth デバイス） ○ Integrated NIC MAC（内蔵 NIC MAC）
Battery Information（バッテリー情報）	バッテリーのステータスと、コンピュータに接続された AC アダプタのタイプを表示します。
Boot Sequence（起動順序）	コンピュータがオペレーティングシステムを探す順序を指定します。 ・ ディスケットドライブ ・ Internal HDD（内蔵 HDD） ・ USB Storage Device（USB ストレージデバイス） ・ CD/DVD/CD-RW Drive（CD-ROM/DVD/CD-RW ドライブ） ・ Onboard NIC（オンボード NIC） このリストは BIOS がブータブルデバイスを検索する順序を指定します。起動順序を変更するには、リスト内の変更するデバイスを選択し、上下の矢印をクリックするか、またはキーボードの PageUp/PageDown キーを使用してデバイスの配置を変更します。チェックボックスを使用して、このリストからデバイスを除外することもできます。
Date/Time（日付と時刻）	現在の日付と時刻の設定が表示されます。コンピュータの日付と時刻を変更できます。

メモ: システム設定には、内蔵システムデバイスに関連するオプションおよび設定が含まれています。お使いのコンピュータおよび取り付けられているデバイスによっては、本項にリストされた項目が表示されない場合があります。

System Configuration（システム構成）	
オプション	**説明**
Integrated NIC（内蔵 NIC）	内蔵ネットワークコントローラを設定できます。オプションは次の通りです。**Disabled**（無効）、**Enabled**（有効）、**Enabled w/PXE**（PXE で有効）、および **Enabled w/RPL**（RPL で有効）
System Management（システム管理）	システム管理メカニズムを変更できます。オプションは次の通りです。**Disabled**（無効）、**Alert Only**（アラートのみ）、**ASF 2.0**
SATA Operation（SATA 操作）	内蔵 SATA ハードディスクドライブコントローラの動作モードを設定できます。オプションは次の通りです。**Disabled**（無効）、**ATA**、および **AHCI**
Miscellaneous Devices（その他のデバイス）	次のデバイスを有効または無効にすることができます。 ・ 外部 USB ポート ・ マイク ・ メディアカード ・ カメラ
Network Activity LED（ネットワーク動作 LED）	ネットワーク LED の動作を設定できます。 オプションは次の通りです。 ・ **Enable ACPI OS Control**（ACPI OSによる制御を有効化）— 動作 LED を ACPI オペレーティングシステムおよび ACPI ドライバで制御できるようにします。 ・ **Wireless LAN Indicator**（ワイヤレス LAN インジケータ）— ネットワーク動作 LED は WLAN の動作を示します。 ・ **Off**（オフ）— ネットワーク動作 LED をオフに切り替えます。 **メモ:** Ubuntu オペレーティングシステムを使用している場合、ネットワーク動作 LED には WLAN 無線オン / オフインジケータとしての機能しかありません。必ず **Wireless LAN Indicator**（ワイヤレス LAN インジケータ）オプションを選択してください。その他のオプションを選択すると、ネットワーク動作 LED が無効になります。

ビデオ	
オプション	**説明**
LCD Brightness（LCD の輝度）	電源（**On Battery**（バッテリー）および **On AC**（AC））に基づいて、ディスプレイの輝度を設定することができます。

Security（セキュリティ）	
オプション	**説明**
Admin Password（管理者パスワード）	管理者（admin）パスワードを設定、変更、または削除できます。管理者パスワードを設定すると、次のようなセキュリティ機能を有効に設定できます。 ・ セットアップユーティリティの変更を制限します。 ・ F12 起動メニューにリストされる起動デバイスを Boot Sequence（起動順序）フィールドで有効化されたデバイスに制限します。 ・ Owner Tag および Asset Tag の変更を禁止します。 ・ システムパスワードおよびハードディスクドライブパスワードの代替となります。 **メモ:** システムまたはハードディスクドライブパスワードを設定する前に管理者パスワードを設定する必要があります。 **メモ:** パスワードの変更が正常に行われると、変更はただちに有効になります。

	メモ: 管理者パスワードを削除すると、システムパスワードも自動的に削除されます。
System Password(システムパスワード)	システムパスワードを設定、変更、または削除することができます。設定すると、お使いのコンピュータを起動または再起動するたびに、システムパスワードの入力が要求されます。 **メモ:** パスワードの変更が正常に行われると、変更はただちに有効になります。
Internal HDD Password(内蔵 HDD パスワード)	システムの内蔵ハードディスクドライブ(HDD)のパスワードの設定、変更、削除を行うフィールドです。パスワードの変更が正常に行われると、変更はただちに有効になり、システムを再起動するように要求されます。HDD パスワードはハードディスクドライブと共に移動するので、HDD を別のシステムに取り付けても、パスワードで保護されます。
Password Bypass(パスワードのバイパス)	コンピュータの再起動、またはスタンバイから復帰するときに、システムパスワードおよび内蔵ハードディスクドライブパスワードのプロンプトを省略できます。 **Password Bypass**(パスワードのバイパス)に設定できるオプションは次の通りです。**Disabled**(無効)、**Reboot Bypass**(再起動のバイパス)、**Resume Bypass**(復帰のバイパス)、および **Reboot & Resume Bypass**(再起動と復帰のバイパス) **メモ:** シャットダウンされていたコンピュータの起動時には、システムパスワードとハードディスクドライブパスワードのいずれも省略できません。
Password Change(パスワードの変更)	管理者パスワードが設定されている場合に、システムパスワードおよびハードディスクドライブパスワードへの変更を有効化または無効化できます。
Computrace	オプションの Computrace ソフトウェアを有効化または無効化できます。オプションは、**Deactivate**(非アクティブ化)、**Disable**(無効)、**Activate**(アクティブ化)です。 **メモ: Activate**(アクティブ化)および **Disable**(無効)のオプションを選択すると、この機能が永久にアクティブまたは無効に設定され、後から変更することはできません。
CPU XD Support(CPU XD のサポート)	プロセッサの Execute Disable モードを有効化または無効化できます。 デフォルト設定:**Enabled**(有効)

Performance(パフォーマンス)	
オプション	**説明**
Intel SpeedStep	Intel SpeedStep 機能を有効化または無効化できます。

Power Management(電力の管理)	
オプション	**説明**
Wake on AC	AC アダプタが接続されているときのコンピュータの自動起動を有効化または無効化できます。
Auto On Time(自動オンタイム)	コンピュータが自動的に起動する時間を設定できます。 コンピュータを自動的に起動する日を設定できます。設定可能な値は、**Disabled**(無効)、**Everyday**(毎日)、または **Weekdays**(平日)のいずれかです。 デフォルト設定:**Off**(オフ)
USB Wake Support(USB ウェイクサポート)	USB デバイスによってコンピュータをスタンバイから復帰させる機能を有効化または無効化できます。 この機能は、AC 電源アダプタを接続している場合のみ有効になります。スタンバイモードで AC 電源アダプタを取り外した場合、バッテリーの電力を節約するため、BIOS はすべての USB ポートへの電力供給を停止します。
Wake on LAN	特殊な LAN 信号によってコンピュータを起動したり、特殊なワイヤレス LAN 信号によって休止状態から復帰させたりできます。スタンバイ状態からのウェイクアップはこの設定の影響を受けません。オペレーティングシステムで有効に設定してください。 - **Disabled**(無効)— LAN またはワイヤレス LAN からウェイクアップ信号を受信しても、システムは起動しません。 - **LAN Only**(LAN のみ)— 特殊な LAN 信号の場合のみ、システムが起動します。 出荷時のデフォルト設定は、**Disabled**(無効)です。
ExpressCharge	ExpressCharge 機能を有効化または無効化できます。 **メモ:** ExpressCharge は、一部のバッテリーで使用できない場合があります。
Charger Behavior(バッテリーチャージャー)	バッテリーチャージャーを有効化または無効化できます。無効に設定した場合は、システムに AC アダプタを接続しても電力が失われない代わりに、充電も行われません。 デフォルト設定:**Charger Enabled**(チャージャー有効)

POST Behavior(POST 動作)	
オプション	**説明**
Adapter Warnings(アダプタの警告)	特定の電源アダプタを使用したときの BIOS 警告メッセージを有効化または無効化できます。構成に対して容量が小さすぎる電源アダプタを使用すると、これらの警告メッセージが表示されます。 工場出荷時のデフォルト設定は **Enable Adapter Warnings**(アダプタの警告を有効にする)です。
Keypad(Embedded)(キーパッド(組み込み))	内蔵キーボードに組み込まれているキーパッドを有効化する 2 つの方法のうちの 1 つを選択できます。 - **Fn Key Only**(Fn キーのみ)— Fn キーを押した場合のみ、キーパッドが有効になります。 - **By Num Lk**(Num Lk による)— (1) Num Lock LED が点灯している、および (2) 外付けキーボードが取り付けられていない場合に、キーパッドが有効になります。外付けキーボードが外れた場合に、システムがそれをすぐに検知できない場合があります。 **メモ:** セットアップを実行する場合、このフィールドの選択肢は影響ありません。セットアップは、**Fn Key Only**(Fn キーのみ)モードで動作します。 デフォルト設定:**Fn Key Only**(Fn キーのみ)
Numlock LED	コンピュータの再起動時に、Num Lock LED を有効化または無効化できます。 デフォルト設定:**Enabled**(有効)
USB Emulation(USB エミュレ	BIOS の USB デバイスの扱い方を定義します。USB エミュレーションは POST 中、常に有効に設定されています。

ーション）	出荷時のデフォルト設定は、**Enabled**（有効）です。
Fn Key Emulation（Fn キーエミュレーション）	コンピュータの内蔵キーボードの Fn キーを使用する場合と同様に、外付け PS/2 キーボードの Scroll Lock キーを使用できるように設定します。 **メモ：**Microsoft Windows XP などの ACPI オペレーティングシステムを実行している場合、USB キーボードは Fn キーをエミュレートできません。USB キーボードは、ACPI モード以外（例：DOS を起動している場合など）の場合のみ、Fn キーをエミュレートします。 デフォルト設定：**Enabled**（有効）
Fast Boot（高速起動）	高速起動機能を有効化または無効化します。次のオプションがあります。 l **Minimal**（最小）— BIOS がアップデートされている、メモリが変更されている、または前回の POST が完了しなかった場合を除いて、起動時間が短縮されます。 l **Thorough**（省略なし）— 起動プロセスのどのステップも省略されません。 l **Auto**（自動）— オペレーティングシステムでこの設定を制御できるようになります（Simple Boot Flag がサポートされているオペレーティングシステムのみ）。 デフォルト設定：**Minimal**（最小）

Wireless（ワイヤレス）	
オプション	**説明**
Wireless Devices（ワイヤレスデバイス）	次のワイヤレスデバイスを有効化または無効化できます。**WWAN**、**WLAN**、および **Bluetooth**

Maintenance（メンテナンス）	
オプション	**説明**
Service Tag（サービスタグ）	コンピュータのサービスタグを表示します。何らかの理由でサービスタグがまだ設定されていない場合は、このフィールドを使用してサービスタグを設定できます。 お使いのコンピュータにサービスタグが設定されていない場合は、セットアップユーティリティを起動すると、この画面が自動的に表示されます。サービスタグの入力を求めるプロンプトが表示されます。
Asset Tag	システムの Asset Tag を作成することができます。このフィールドは、Asset Tag が未設定の場合にのみアップデートできます。

System Logs（システムログ）	
オプション	**説明**
BIOS Events（BIOS イベント）	BIOS POST イベントを表示およびクリアできます。イベントの日時と LED コードが含まれます。
DellDiag Events（デル診断イベント）	Dell Diagnostics（診断）と PSA の診断結果を表示できます。日付と時間、実行した診断とバージョン、結果コードが含まれます。
Thermal Events（サーマルイベント）	サーマルイベントを表示およびクリアできます。イベントの日時と名前が含まれます。
Power Events（電力イベント）	電力イベントを表示およびクリアできます。イベントの日時および電力状態と理由が含まれます。

目次に戻る

目次に戻る

Diagnostics（診断）

Dell™ Latitude™ 2110 サービスマニュアル

デバイスステータスライト

(電源アイコン)	コンピュータの電源を入れると点灯し、コンピュータが省電力モードになると点滅します。
(ハードドライブアイコン)	コンピュータによるデータの読み書きの際に点灯します。
(バッテリーアイコン)	点灯または点滅してバッテリーの充電状態を示します。
(ワイヤレスアイコン)	ワイヤレスネットワークが有効になると点灯します。

バッテリーステータスライト

コンピュータがコンセントに接続されている場合、バッテリーライトは次のように動作します。

- **黄色と青色ライトが交互に点滅** — 認定されていないまたはサポートされないデル以外の AC アダプタがラップトップに接続されています。
- **黄色ライトの点滅と青色ライトの点灯が交互に発生** — AC アダプタに接続されており、バッテリーに一時的な障害が発生しました。
- **黄色ライトの点滅** — AC アダプタに接続されており、バッテリーに重大な障害が発生しました。
- **消灯** — AC アダプタに接続されており、バッテリーがフルチャージモードになっています。
- **青色ライトの点灯** — AC アダプタに接続されており、バッテリーが充電モードになっています。

バッテリーの充電量と状態

バッテリーの充電量をチェックするには、バッテリーの充電ゲージにあるステータスボタンを短く押して、充電レベルライトを点灯させます。各ライトはバッテリーの総充電量の約 20 パーセントを表します。例えば、バッテリーの充電残量が 80 パーセントなら、ライトが 4 個点灯します。どのライトも点灯していない場合、バッテリーの充電残量は 0 です。

充電ゲージを使用してバッテリーの状態をチェックするには、バッテリー充電ゲージのステータスボタンを 3 秒以上押し続けます。どのライトも点灯しない場合、バッテリーの状態は良好で、初期の充電容量の 80 パーセント以上を維持しています。各ライトは充電量低下の割合を示します。ライトが 5 つ点灯した場合は、バッテリーの充電容量が 60 パーセント未満になっているので、バッテリーの交換をお勧めします。

キーボードステータスライト

キーボードの上にある緑色のライトの示す意味は、以下の通りです。

(テンキーアイコン)	テンキーパッドが有効になると点灯します。
(Caps Lock アイコン)	Caps Lock 機能が有効になると点灯します。
(Scroll Lock アイコン)	Scroll Lock 機能が有効になると点灯します。

LED エラーコード

次の表は、Power On Self Test（POST）が行われない場合に表示される可能性のある LED コードのリストです。

表示	説明	処置
点灯 - 点滅 - 点滅	SODIMM が取り付けられていません。	1. サポートされているメモリモジュールを取り付けます。 2. メモリが取り付け済みの場合は、各スロットのメモリモジュールを 1 度に 1 枚ずつ抜き差しします。 3. 別のコンピュータで動作確認済みのメモリを取り付けてみるか、またはメモリを交換します。 4. システム基板を交換します。
点滅 - 点灯 - 点灯	システム基板エラーです。	1. システム基板を交換します。
点滅 - 点灯 - 点滅		

	LCD パネルエラーです。	1. LCD ケーブルを抜き差しします。 2. LCD パネルを交換します。 3. ビデオカードまたはシステム基板を交換します。
消灯 - 点滅 - 消灯	メモリ互換エラーです。	1. 互換性のあるメモリモジュールを取り付けます。 2. メモリモジュールが 2 枚取り付けられている場合は、1 枚を取り外してテストします。もう一方のモジュールを同じスロットに取り付けてテストします。両方のモジュールを使用してもう一方のスロットをテストします。 3. メモリを交換します。 4. システム基板を交換します。
点灯 - 点滅 - 点灯	メモリが検出されましたがエラーがあります。	1. メモリを取り付け直します。 2. メモリが 2 枚取り付けられている場合は、1 枚を取り外してテストします。もう一方のモジュールを同じスロットに取り付けてテストします。両方のモジュールを使用してもう一方のスロットをテストします。 3. メモリを交換します。 4. システム基板を交換します。
点滅 - 点滅 - 点滅	システム基板エラーです。	1. システム基板を交換します。
消灯 - 点灯 - 消灯	ストレージデバイスエラーです。	1. ハードドライブを取り付け直します。 2. ハードドライブを交換します。 3. システム基板を交換します。
点滅 - 点滅 - 点灯	ビデオカードエラーです。	1. システム基板を交換します。

目次に戻る

目次に戻る

部品の追加および交換

Dell™ Latitude™ 2110 サービスマニュアル

目次に戻る

[目次に戻る]

仕様

Dell™ Latitude™ 2110 サービスマニュアル

メモ: 提供される内容は地域により異なる場合があります。コンピュータの設定に関する詳細については、**スタート**→ **ヘルプとサポート** をクリックし、お使いのコンピュータに関する情報を表示するためのオプションを選択してください。

システム情報	
チップセット	Intel NM10 Express チップセット
DRAM バス幅	64 ビット
フラッシュ EPROM	2 MB
PCI-e バス	x1 PCI Express（4 ポート）

プロセッサ	
タイプ	Intel Atom
L1 キャッシュ	32 KB（インストラクションごと）、24 KB ライトバックデータキャッシュ
L2 キャッシュ	512 KB

メモリ	
タイプ	DDR2 SDRAM
スピード	667 MHz
コネクタ	SODIMM スロット x 1
モジュールの容量	1 GB、2 GB
最小メモリ	1 GB
最大メモリ	2 GB

ビデオ	
タイプ	Intel UMA グラフィックス（プロセッサに内蔵）
コントローラ	Intel グラフィックスメディアアクセラレータ
出力	15 ピン VGA コネクタ

オーディオ	
タイプ	2 チャネル内蔵オーディオ
コントローラ	Realtek ALC269
スピーカー	2 個
内蔵スピーカーアンプ	2 W（チャネルごと）
ボリュームコントロール	メディアコントロールボタン、プログラムメニュー

通信	
ネットワークアダプタ	ギガビットイーサネット
ワイヤレス	ワイヤレス LAN（WLAN） ワイヤレス WAN（WWAN） Worldwide interoperability for Microwave Access（WiMAX） Bluetooth

ポートおよびコネクタ	
オーディオ	マイクコネクタ、ステレオヘッドフォン/スピーカーコネクタ
ビデオ	15 ピン VGA コネクタ
ネットワークアダプタ	RJ-45 コネクタ
USB	USB 2.0 準拠コネクタ（3）

メモリカードリーダー	3-in-1 メモリカードリーダー

ドライブ	
ハードドライブ	2.5 インチ SATA 2 HDD

ディスプレイ	
タイプ	WSVGA(1024 x 600 ピクセル)および HD(1366 x 768 ピクセル)、ハイデフィニッション、Anti Glare(AG)、White Light Emitting Diode(WLED)
サイズ	10.1 インチ
有効領域(X/Y)	
WSVGA	222.72 mm x 125.28 mm(8.76 インチ x 4.93 インチ)
HD	222.73 mm x 125.22 mm(8.76 インチ x 4.93 インチ)
寸法	
高さ	235.00 mm(9.2 インチ)
幅	143.00 mm(5.6 インチ)
対角線	256.00 mm(10.1 インチ)
最大解像度	1366 x 768(262,000 色)
最大輝度	250 nits
動作角度	
WSVGA	水平 — 40°/40°、垂直 — 15°/30°
HD	水平 — 40°/40°、垂直 — 10°/30°
リフレッシュレート	60 Hz
可視角度	
水平方向	40°/40°
垂直方向	13°/35°
ピクセルピッチ	0.2148 mm
水平方向	0.21750 mm x 0.20880 mm
垂直方向	0.16305 mm x 0.16305 mm

キーボード	
キーの数	米国:83 キー 英国:84 キー ブラジル:85 キー 日本:87 キー
レイアウト	QWERTY / AZERTY / 漢字

タッチパッド	
有効領域	
X 軸	60.40 mm(2.37 インチ)
Y 軸	34.00 mm(1.34 インチ)

バッテリー	
タイプ	3 セル「スマート」リチウムイオン(28 Whr) 6 セル「スマート」リチウムイオン(56 Whr)
コンピュータの電源が切れている場合の充電時間	1 時間でバッテリーの約 80% を充電(完全に切れてしまったバッテリーの場合)
駆動時間	バッテリー駆動時間は動作状況によって異なり、電力を著しく消費するような状況ではかなり短くなる可能性があります。
寿命	約 300 サイクル(充電 / 放電)
奥行き	
3 セル	40.50 mm(1.59 インチ)
6 セル	48.13 mm(1.89 インチ)
高さ	
3 セル	23.24 mm(0.92 インチ)
6 セル	42.46 mm(1.67 インチ)
幅	
3 セル	204.00 mm (8.03 インチ)
6 セル	204.00 mm (8.03 インチ)
重量	
3 セル	185 ~ 190 g(0.40 ~ 0.41 lb)
6 セル	340 ~ 350 g(0.74 ~ 0.77 lb)

電圧	11.1 VDC(6 セルおよび 3 セル)
温度範囲	
動作時	0 ～ 35 °C(32 ～ 95 °F)
保管時	–40 ～ 65 °C(–40 ～ 149 °F)
コイン型電池	3 V CR2032 コイン型リチウムバッテリー

AC アダプタ	
入力電圧	100 ～ 240 VAC
入力電流(最大)	1.5 A
入力周波数	50 ～ 60 Hz
出力電力	65 W
出力電流	4.34 A(4 秒パルスのとき最大) 3.34 A(連続稼働の場合)
奥行き	66.00 mm(2.59 インチ)
高さ	16.00 mm(0.63 インチ)
幅	127.00 mm(4.99 インチ)
温度範囲	
動作時	0 ～ 35 °C(32 ～ 95 °F)
保管時	–40 ～ 65 °C(–40 ～ 149 °F)

寸 法	
高さ	
タッチスクリーンなし	22.50 ～ 39.90 mm (0.89 ～ 1.57 インチ)
タッチスクリーンあり	24.10 ～ 41.50 mm (0.95 ～ 1.63 インチ)
幅	265.00 mm(10.43 インチ)
奥行き	187.00 mm(7.36 インチ)
重量	
(3 セルバッテリー、タッチスクリーンなし)	1.30 kg(2.86 lb)
(6 セルバッテリー、タッチスクリーンなし)	1.50 kg(3.30 lb)

環 境	
温度範囲	
動作時	0 ～35 °C(32 ～ 95 °F)
非動作時	–40 ～65 °C(–40 ～ 149 °F)
相対湿度(最大)	
動作時	10 ～ 90 パーセント(結露しないこと)
非動作時	20 ～ 95 パーセント(結露しないこと)
高度(最大)	
動作時	–15.20 ～ 3,048 m(–50 ～10,000 フィート)
保管時	–15.20 ～ 10,668 m(–50 ～35,000 フィート)
最大振動	
動作時	0.66 Grms(2 ～ 600 Hz)
非動作時	1.30 Grms(2 ～ 600 Hz)
注： 振動は、ユーザー環境をシミュレートするランダム振動スペクトラムを使用して測定されます。	
最大耐久衝撃	
動作時	110 G(2 ms)
非動作時	160 G(2 ms)
メモ： 衝撃は、ハードディスクドライブのヘッド停止位置で 2 ミリ秒の半正弦波パルスで測定されます。	

目次に戻る

[目次に戻る]

コンピュータ内部の作業

Dell™ Latitude™ 2110 サービスマニュアル

コンピュータ内部の作業を始める前に

コンピュータの損傷を防ぎ、ご自身を危険から守るため、次の安全に関する注意事項に従ってください。特に指示がない限り、本書に記されている各手順では、以下の条件を満たしていることを前提とします。

- コンピュータに同梱の安全に関する情報を読んでいること。
- 部品は交換可能である。また、別途購入した部品は、取り外しの手順を逆に実行することで取り付け可能である。

警告：コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）をご覧ください。

注意：修理作業の多くは、認定されたサービス技術者のみが行うことができます。製品マニュアルで許可されている範囲に限り、またはオンラインサービスもしくはテレホンサービスとサポートチームの指示によってのみ、トラブルシューティングと簡単な修理を行ってください。デルに認可されていない修理による損傷は、保証の対象となりません。製品に付属しているマニュアルの「安全にお使いいただくために」をお読みになり、指示に従ってください。

注意：静電気放電を避けるため、静電気防止用リストバンドを使用するか、またはコンピュータの裏面にあるコネクタなどの塗装されていない金属面に定期的に触れて、静電気を身体から逃してください。

注意：コンポーネントやカードの取り扱いには十分注意してください。カードの部品や接続部分には触れないでください。カードを持つ際は縁を持つか、金属製の取り付けブラケットの部分を持ってください。プロセッサなどのコンポーネントは、ピンではなく縁を持つようにしてください。

注意：ケーブルを外す際には、ケーブルそのものを引っ張らず、コネクタまたはコネクタのプルタブを持って引き抜いてください。ケーブルによっては、ロックタブ付きのコネクタがあります。このタイプのケーブルを取り外すときは、ロックタブを押し入れてからケーブルを抜きます。コネクタを抜く際には、コネクタピンを曲げないように、まっすぐ引き抜いてください。また、ケーブルを接続する際は、両方のコネクタの向きが合っていることを確認してください。

メモ： お使いのコンピュータの色および一部のコンポーネントは、本書で示されているものと異なる場合があります。

コンピュータの損傷を防ぐため、コンピュータ内部の作業を始める前に、次の手順を実行します。

1. コンピュータのカバーに傷が付かないように、作業台が平らであり、汚れていないことを確認します。
2. コンピュータをシャットダウンします（「コンピュータの電源を切る方法」を参照）。
3. ExpressCard またはスマートカードが取り付けられている場合は、各スロットから取り外します。
4. コンピュータがオプションのメディアベースやバッテリースライスなどのドッキングデバイスに接続（ドッキング）されている場合は、ドッキングを解除します。

注意：ネットワークケーブルを取り外すには、まずケーブルのプラグをコンピュータから外し、次にケーブルをネットワークデバイスから外します。

5. コンピュータからすべてのネットワークケーブルを外します。
6. コンピュータ、および取り付けられているすべてのデバイスをコンセントから外します。
7. ディスプレイを閉じ、平らな作業台の上でコンピュータを裏返します。

注意：システム基板の損傷を防ぐため、コンピュータで作業を行う前にメインバッテリーを取り外してください。

8. メインバッテリーを取り外します。
9. コンピュータを表向きに戻します。
10. ディスプレイを開きます。
11. 電源ボタンを押して、システム基板の静電気を除去します。

注意：感電防止のため、ディスプレイを開く前に必ず、コンピュータの電源プラグをコンセントから抜いてください。

注意：コンピュータ内部の部品に触れる前に、コンピュータ背面の金属部など塗装されていない金属面に触れて、身体の静電気を除去してください。作業中も、塗装されていない金属面に定期的に触れて、内蔵コンポーネントを損傷するおそれのある静電気を除去してください。

12. ハードドライブを取り外します。

推奨するツール

本書で説明する操作には、以下のツールが必要です。

- 小型のマイナスドライバ
- #0 プラスドライバ
- #1 プラスドライバ
- 小型のプラスチックスクライブ
- フラッシュ BIOS アップデートプログラムの CD

コンピュータの電源を切る方法

注意：データの損失を防ぐため、開いているすべてのファイルを保存してから閉じ、実行中のすべてのプログラムを終了してから、コンピュータの電源を切ってください。

1. オペレーティングシステムをシャットダウンするには、次の手順を実行します。

- **Windows® 7 の場合:**

  スタート、**シャットダウン**の順にクリックします。

- **Windows Vista® の場合:**

  スタート をクリックし、**スタート**メニューの右下角にある矢印(下のイラストを参照)をクリックし、**シャットダウン**をクリックします

- **Windows® XP の場合:**

  スタート→ **終了オプション**→ **電源を切る**をクリックします。

  オペレーティングシステムのシャットダウン処理が完了すると、コンピュータの電源が切れます。

2. コンピュータとすべての周辺機器の電源が切れていることを確認します。OS をシャットダウンした際にコンピュータおよび取り付けられているデバイスの電源が自動的に切れなかった場合は、電源ボタンを 4 秒以上押し続けて電源を切ります。

コンピュータ内部の作業の後に

交換作業が完了したら、コンピュータの電源を入れる前に、外付けデバイス、カード、ケーブルを接続したか確認してください。

注意:コンピュータの損傷を防ぐため、バッテリーは必ず本製品専用のものを使用してください。他の Dell コンピュータ用のバッテリーは使用しないでください。

1. ポートリプリケータ、バッテリースライス、メディアベースなどの外付けデバイスを接続し、ExpressCard などのカードを取り付けます。
2. 電話線、またはネットワークケーブルをコンピュータに接続します。

注意:ネットワークケーブルを接続するには、ケーブルを最初にネットワークデバイスに差し込み、次にコンピュータに差し込みます。

3. ハードドライブを取り付けます。
4. バッテリーを取り付けます。
5. コンピュータ、および取り付けられているすべてのデバイスをコンセントに接続します。
6. コンピュータの電源を入れます。

目次に戻る